

2011年4月

各 位

小樽商工会議所
会 頭 山 本 秀 明
小樽商工会議所観光振興プロジェクト
リーダー 山 本 憲 治

「これぞ自慢！これぞ小樽ブランド！」 物産データベース作成へのご協力のお願い

拝啓 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当所事業活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、小樽商工会議所では、「観光振興プロジェクト」を立ち上げ、現在、観光客誘致と物産振興の2つのワーキンググループの中で、小樽の活性化に向けた方策の検討を重ねております。

小樽は、豊富な農水産資源、高い加工技術、優れた芸術性を有し、魅力的な物産が数多く誕生している全道、全国、世界に誇るべき地域であります。

しかしながら、長引く景気低迷や震災による人流・物流など経済活動の停滞により、地域全体の活力が低下しております。

私どもとしては、こうした影響によって魅力ある小樽の物産が失われることがあってはいけな
いと強い思いから、地域の様々な団体等と連携し、魅力の発信、取引や販路の拡大を通じて、
皆様のご商売、ひいては地域全体の活性化を図って参りたいと思っております。

そして、これから様々なイベントや物産フェア等への出品・出店を計画していきたいと考えて
いるところでございます。

そこで、皆様の企業から「これぞ自慢！これぞ小樽ブランド！」といえる商品の情報を頂戴し、
「小樽を活性化させる力強い武器」として集約、販路開拓・拡大を推し進め「混乱経済に打ち勝
つ」ことを目標にしたいと考えております。

つきましては、大変お忙しいところ誠に恐れ入りますが、趣旨をご理解いただき、別紙調査票
にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

- | |
|--|
| <p>○お寄せいただく商品情報は、小樽で製造または加工したものに限らせていただきます。</p> <p>○調査票は当所ホームページ (http://www.otarucci.jp/info/bussan.xls) からダウンロード可能です。</p> <p>○調査票は同封の封筒、FAX (0134-29-0630)、E-Mail (yamazaki@otarucci.jp) いずれかにて、お手数でも5月20日までにご返送くださいますようお願い申し上げます。</p> |
|--|

本件担当：小樽商工会議所業務部業務課 山崎

(電話 0134-22-1177/FAX0134-29-0630/E-Mail : yamazaki@otarucci.jp)

